

お便りとともに Vol.16

2019年8月

スペースとともに

障がいがあってもあたりまえに地域で暮らしたいと願ってきた私たちが、これまでの取り組みを蓄積・記録・発信し、障がい分野から地域福祉の一翼を担っていきたいと考え、新座団地商店街の一角に「スペースともに」を開設しました。

☆障がいのある人の情報発信・相談事業

■地域障がい者相談室

市役所や専門の相談窓口に行けば、福祉制度の説明を聴くことはできても、当事者としての体験談は個人情報保護を理由に、なかなか知ることができません。障がいのある当事者やその家族の立場から、体験を伝え、一緒に考えさせていただきます。新座市の福祉制度の資料等も閲覧できるように用意しています。気楽にお越しください。

地域障がい者相談室スタッフ

- ・大畑佳代（スペースともに代表・野火止5丁目在住・車いす利用）

8/8(木)・9/12(木)・10/10(木)〈毎月第二木曜〉午後1:00~3:00

- ・堀 和子（薬局勤務・北野2丁目在住・車いす利用・自家用車運転）

8/3(土)・10/5(土)〈毎月第一土曜〉午後2:00~4:00

- ・小原光明（脳梗塞による半身マヒ・新座リバーサイド在住・電動車いす利用）

随時日程を調整して対応させていただきます



■ともに体験発信事業

☆ともに広場（資金調達のための飲み会） 毎月第1・3土曜日 18~21時

家賃捻出のための手作り飲み会をして経費の一部を賄っています。参加費1000円（缶ビール350ml（他の酒類もあります、お茶もあります）+おつまみ付）で、どなたでもお越しいただけます。多彩なゲストスピーカーのお話に魅了されています。

◎6/1は新座団地のお肉屋「鳥七」のおかみイラリアさんに、スライドを観ながらお話しいただきました。イラリアさんはイタリア北部ベルバーニャの出身で、単身でヨーロッパを放浪していた「鳥七」の後継ぎ篠田宏さんとヴェネツィアで出会い、その後来日し、結婚されました。



イタリアと日本の文化の違い、食べ物や家の中で靴を脱ぐ習慣の違いは慣れても、難しいのは「人間関係」。イタリアでは触る、抱く、キスをするのが当たり前で、家を出かけるときも「ママにキスもしないの?」と、小さい時からと言われて育ちます。子育てについても、イタリアでは生後5か月から子ども部屋があり、夫婦も「お父さん、お母さん」ではなく、お互いに名前呼び合います。

イラリアさんはおいしいピザを焼き、家庭用の直火式エスプレッソメーカーを持参し、淹れてくれました。イタリアではどの家庭もエスプレッソ用の小さいコンロが付いているようです。

お店の片づけを終えた宏さんも交えて、楽しいおしゃべりの時間が続きました。最後に記念撮影をしましたが、「せーの!」は、イタリア語では「おっばい」を意味することを初めて知りました。

◎7/6 は接骨院やデイサービスを経営している長南先生をゲストスピーカーとしてお招きしました。「介護予防」を国民の義務としている介護保険法第四条の規定が、いよいよ前面に出てきており、昔だったら簡単に認定されていた「要支援」もとれなくなっているようです。通所サービスについては自立生活に戻すことを「卒業」として推奨されていましたが、そのレベルのリハビリが終了しても、一人で掃除も洗濯もできない、買い物にも行かねばならないがその受け皿がありません。有償ボランティアとしてごみ捨て 1 回 200 円とか、少しずつ始めているそうです。社会保障費がどんどん膨れ、国家予算の 1/5 に達する規模は福祉国家を超えるとのことのお話でした。「地域を活性化させないと日本はやばい」その認識は私も同じです。食べ物を持ち寄ってみんなでなんとかしていく「スペースともに」のような取り組みが必要になって来るだろうとまとめられました。



◎7/20 は「いのちと防災を考える～ゆめ風中学生プロジェクト」の DVD をみんなで鑑賞しました。「もし、災害が昼間に起きたら頼りになるのはだれか?」を考えた時、地域において、地域をよく知り、判断力と体力をもっているのは中学生。地域の障がい者と中学生の取り組みがコンパクトにまとめられていました。私たちの仲間には様々な障がい者がいますので、中学校と連携すれば、いつでもできる事業と感じました。

【今後の予定】 8/3(土)、8/17(土)、9/7(土)はお休みします。

★9/21(土)、10/ 5(土)ゲスト／岡田哲郎さん(青森出身、大学教員「地域福祉論」)
10/19(土)

※ゲスト(お楽しみ)のお話は 19 時から 19 時半です。

※第 3 土曜日(★印)は各自一品持ち寄りでの居酒屋とします。

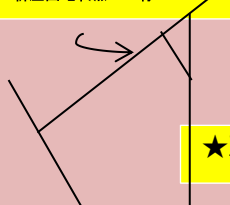
☆ぴっぴはうす～かわいい雑貨やキャラクタータオルの販売、珈琲も飲めます。

「スペースともに」での販売は第 1～第 3 水曜日(11:00～15:00)

「スペースともに」の活動

- ともに広場 参加基本料 1000 円(飲み物+つまみ)
毎月第 1・第 3 土曜日 18 時から 21 時
- 雑貨屋「ぴっぴはうす」毎週水曜 11 時から 15 時
- だんだんカフェ(男性介護者の会)毎月第 3 日曜 13 時～
会場は「新座ふれあいの家」
- 地域障がい者相談室 ●ともに会議(運営会議)
- ★「スペースともに」利用者はお茶代一人 100 円お願いします

新座団地終点バス停



★スペースともに

新座市新座 2-16-1
090-6110-6966(百石)